

音楽科学習指導案

1年1組 男子13名 女子12名 計25名
指導者 高瀬 まり

1 題材名 歌詞にこめられた思いや旋律の特徴を感じ取り、音楽表現を工夫して歌おう

教材曲 「We'll Find The Way ～はるかな道へ～」

【A表現（1）歌唱】ア、イ（ア）、ウ（ア）

〔共通事項〕（1）

（本題材において、生徒の思考・判断のよりどころとなる音楽を形づくっている要素：「旋律」、「強弱」、「テクスチャ」）

2 題材について

本題材を通して身に付けさせたい資質・能力は、「旋律、強弱、テクスチャ等の音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取る」と、「知覚・感受したことを生かして歌唱表現を工夫して歌う」ことである。また「主体的・対話的で深い学び」のために、班で話し合うなどの協働的な学習の場を設定し、音楽科の特質に応じた言語活動を位置付けながら、音や音楽によるコミュニケーションの充実を図っていきたい。

教材曲は、中学1年生のためにつくられた二部合唱曲で、歌詞の内容に自分を置き換え、思いをこめて歌うことができる。また、強弱の変化や旋律の特徴、2つのパートの音の重なり方が分かりやすく、どのように歌いたいのか、自分なりの思いや意図をもちやすい。さらに旋律や伴奏はビートを感じやすく、リズムにのって1年生らしく明るく元気に歌わせたい。

3 指導計画（全3時間）

第1次 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、歌詞の内容や曲の雰囲気に興味をもって歌唱する。

第2次 旋律、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、楽曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。（本時）

第3次 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、発音、身体の使い方等の技能を身に付ける。

4 本時の学習（2／3時）

(1) ねらい

教材曲の旋律、強弱、テクスチャ等の特徴を捉え、曲想と音楽の関わりを理解するとともに、曲にふさわしい音楽表現を工夫する。

(2) 展開

学 習 活 動 （配時）	指導上の留意点 ◆評価〈方法〉
1 教材曲を歌い、前時の確認をする。 (5)	・前時の板書を用いて、振り返りをする。
曲のそれぞれの部分の特徴を生かし、曲にふさわしい表現を工夫しよう	
2 教材曲をいくつかの場面に分けたらよいか、前時に班で話し合ったことを全体の前で伝え合う。(15) ・後半から二部合唱になるので、 A 前半、 B 後半の2つに分けたらよい。 ・mp、mf、fと強弱が変化するので、 A 、 B 、 C の3つに分けたらよい。 ・歌詞の内容が現在のこと、未来へ向かう、未来のこととなっているので、 A 、 B 、 C の3つに分けたらよい。 ・ピアノ伴奏の旋律が、なめらかな感じ、うきうきする感じ、細かく刻んでリズムカルな感じと変化するので、 A 、 B 、 C の3つに分けたらよい。	・拡大楽譜を使って、生徒の意見をまとめる。 ・音楽のどの要素に着目して考えたかを確認し、カードで示す。 ・発言の内容によっては、CDや教師の範唱、ピアノ伴奏を用いて、音楽を聴いて確認し合う。

<p>3 教材曲を歌う。 (15)</p> <p>4 それぞれの部分をどのように歌うか、ワークシートに記入する。 (10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Aは未来に向かう感じで、長い音をしっかり伸ばして歌いたい。 ・ Bの最後の「かけるー」「はせるー」を、全力で走り抜けていくようにしっかり盛り上げて歌いたい。 ・ Cはピアノ伴奏がはずんだ感じになっているので明るく元気に歌いたい。 <p>5 本時の学習で、学んだことやできるようになったことを振り返りカードに記入する。 (5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旋律、強弱、テクスチュアの変化を意識して歌うよう助言する。 ・ 音楽を形づくっている要素が変化することで、曲の雰囲気等がどのように変化するのかを感じ取り、それが伝わるような歌い方を工夫するよう助言する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆思考・判断・表現 (観察・ワークシート)</p> <p>旋律、強弱、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p> </div>
---	--

(3) 視点

音楽を形づくっている要素に着目して、教材曲をいくつかの場面に分けたことは、本時のねらいを達成するうえで効果的であったか。